お知らせ
News

【AP関連】全国大学ビブリオバトル２０１７～首都決戦～　比治山大学予選会　が開催されました

2017年10月19日

１０月６日（金）、比治山大学図書館　Me+Library　において、「全国大学ビブリオバトル２０１７～首都決戦～　比治山大学予選会」　が開催され、６名のバトラー（発表者）が本を紹介してくれました。

詳しくは「全国大学ビブリオバトル２０１７～首都決戦～」　をご覧ください。

<公式ルール>（知的書評合戦ビブリオバトル公式ウェブサイト　より引用　）

1.発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる

2.順番に一人５分間で本を紹介する

3.それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを２～３分行う(今回は３分)

4.全ての発表が終了した後に『どの本が一番読みたくなったか？』を基準とした投票を参加者全員で行い，最多票を集めたものを『チャンプ本』とする

今回エントリーされたのは、次の６冊です。

◆ 住野 よる著　『よるのばけもの』
◆ いなにわ・せきしろ著　『偶然短歌』
◆ 真堂 樹著　『お坊さんとお茶を』
◆ 富樫 倫太郎著　『早雲の軍配者（上）』
◆ 椎名 誠著　『わしらは怪しい雑魚釣り隊』
◆ 河出書房新社編集部編　『乙女のための歌舞伎手帖』

ビブリオバトル初参戦の学生もおり、緊張感がありましたが、ビブリオバトルが始まると、それぞれの良さを出しながら発表していました。どのバトラーも、愛読書に対する想いを言葉にして伝えていました。本を紹介した後のディスカッションも、観戦者が発表を聞いて気になった点やもっと知りたいことなどを質問し、時間がオーバーしてしまうほど白熱したものになりました。

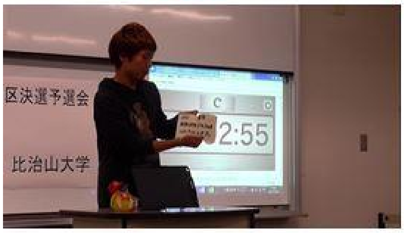
今回、チャンプ本に選ばれたのは、『偶然短歌』（いなにわ・せきしろ著）、発表者は言語文化学科 日本語文化コース ４年　谷本和美さんでした。

すばらしい『プレゼンテーション力』を発揮した谷本さんの紹介で、本の魅力にどんどん引き込まれました。

谷本さんは、１１月３日（金・祝）に広島県立図書館で行われる中国Ｅブロック地区決戦に比治山大学代表として参加します。ここで見事チャンプになったら、１２月１７日（日）に行われる全国大学ビブリオバトル２０１７～首都決戦～（東京都よみうり大手町ホール）の出場資格を得ます。

谷本さん、東京目指してがんばってください！！みんなで応援しましょう！！！

本予選会は、図書館倶楽部の学生の企画・運営で行われました。運営側も発表者側も、ビブリオバトルを通して能動的に学修（=アクティブ・ラーニング）したことは、本学が目指している『４×３の比治山力』の育成にもつながり、今後も大いに役立つ力になることでしょう。



(= AP)

もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

Copyright © HIJIYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.